

G R A P H F U K U O K A

グラフィック

# ふくおか

秋

2018 AUTUMN

No.592

[特集]

## いまこそ伝統工芸と暮らそう

列車でふくおかさんぽ

地域に愛される「あまてつ」で  
まちの魅力を感じる旅

～第2回 甘木鉄道～



# グラフ 福岡

グラフふくおか 秋号 AUTUMN 2018(通巻592号)  
平成30年9月20日発行(季刊)  
〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号  
☎092-643-3102(直通) ファクス092-632-5331  
県ホームページ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>  
※グラフふくおかのバックナンバーも掲載しています

2018  
AUTUMN 秋



## 03 特集

いまこそ伝統工芸と暮らそう 

## 08 知事のふるさと訪問

芦屋町 

## 10 トップアスリートの流儀「スポーツ立県福岡」を目指して

宗像サニックスブルース×玄海ジュニアラグビークラブ  
一対一の攻防、15人が連動する躍動感。

## 12 列車でふくおかさんぽ

地域に愛される「あまてつ」でまちの魅力を感じる旅  
～第2回 甘木鉄道～


## 16 きらめきマイタウン

宮若市

## 22 小特集①

福岡県立図書館をもっと知ろう

## 24 小特集②

皆さまからの温かいご支援とご協力をお願いいたします  
～平成30年7月豪雨からの復旧・復興～ 

## 25 情報広場

## 26 県政フラッシュ

## 28 県議会だより

### 表紙紹介

### 甘木鉄道沿線の景色

福岡県の甘木駅と佐賀県の基山駅を、およそ30分で結ぶ甘木鉄道。旧国鉄の路線を、面影そのままに受け継ぐ第三セクター鉄道です。車窓からは、筑紫平野に広がるのどかな田園風景が望めます。沿線にはコスモスの花畑や紅葉の名所も点在しており、秋のお出掛けに最適なルート。地元の人たちを中心とした「甘木鉄道を育てる会」によって、コスモス列車やたなばた列車など、特別列車の運行や各種イベントなども企画されています。

◀関連記事12ページへ



# いまこそ 伝統工芸と 暮らそう

ひと昔前、伝統工芸品は人々の暮らしに欠かせないものでした。今では普段使いをする家庭も減ったように感じますが、実際に使ってみると、理にかなった使いやすさや、風土に合った機能、それを生み出す職人の技の素晴らしさに気付かされます。地域の素材を生かした伝統工芸品は、人々の暮らしの中で使われ、生き生きと輝き、日々の暮らしに潤いを与えます。今回は、県内で作られる数々の伝統工芸品の中から、一部を紹介します。

11月2日(金)～4日(日)、  
第35回伝統的工芸品月間  
国民会議全国大会 福岡大会  
～KOUGEI EXPO～が開催されます。  
この機会に、卓越した技と  
地域が生み出した機能美を  
暮らしの中に取り入れて  
みませんか？

街中でスマホをのぞき込む。「博多献上」があしらわれた博多織もこんな光景になじむ伝統工芸品として新しいスタイルが提案されている

福岡の伝統工芸品を  
身近なシーンで



経糸と緯糸がリズムカルに織られていく工房。博多織が生まれる現場は活気に満ちています



「伝統は革新の連続。最新の技術があつてこそ継承されていきます」と、博多織工業組合副理事長の讀井勝彦さん

博多織

Hakataori  
はかたおり



トートバッグやブックカバー、スマホケースも。いつでも持ち歩きたい博多織製品の数々

今年777年の歴史  
世界に誇る伝統を日常に

「伝統は革新の連続。最新の技術があつてこそ継承されていきます」と、博多織工業組合副理事長の讀井勝彦さん

「博多織は福岡県で一番歴史のある伝統工芸品です。博多織は丹念に織り込まれる絹糸が美しく、緻密に整えた経糸に緯糸を織り込んで作り上げる生地は見事です。仏具の「独鈷」と「華皿」を表した文様と、親子の強い絆を表す「縞」を配した「博多献上」の柄は、地域固有のデザインとしても知られます。着物文化で長く愛されてきた技術やデザインは、時代を超えて小物やバッグ、ステーショナリーなどにも生かされるようになりました。変わらぬ博多織の美しさと技術が、日常の暮らしの中でも輝きます。

博多織工業組合 ☎092-409-5162 ファクス092-409-5086



歴史をつなぐ想いが  
おいしい笑顔の皿となる

力強い土の皿が大胆な表現を演出します



「やきもの戦争」とも呼ばれる「文禄・慶長の役」の後、豊前国・小倉藩によって福智山麓に窯が開かれました。400年以上の歴史を持つ上野焼は、江戸時代初期に茶人・小堀遠州が愛した茶陶として「遠州七窯」の一つと全国に伝えられます。多彩な色合いと格調高い器が人気の上野焼ですが、身近な「食」の現場で生かしたいと奮闘している店もあります。福岡市東区のレストラン「mamagoto」では、コース料理の全



「もっと自由に、もっと楽しく」。料理をおいしく楽しむのが店主・辻塚幸祐さんのモットー

てを上野焼で提供します。食事を楽しむイメージを共有して5つの窯元と作った皿と器は、3種ずつ15種類にも。季節の移ろいを楽しむように皿の上の盛り付けも日々変わるそう。地元の食材を生かしたフレンチが描かれる上野焼、歴史をつないでおいしい笑顔に変えていく新しい舞台が始まっています。

博多mamagoto 福岡市東区宮松3-12-20  
☎・ファクス092-629-8272  
上野焼協同組合 ☎・ファクス0947-28-5864

上野焼  
Aganoyaki  
あがのやき



使う、なじむ。  
暮らしの中の伝統工芸品

掛川  
Kakegawa  
かけがわ

座布団やランチョンマットなど、小物のニーズにも応える



日々香りとおつろぎ  
モダンな「イ草スタイル」

暮らしの中にイ草のあるスタイルを提案する掛川

イ草そのものをギュッと、長い茎のまま重ねるように緻密に織り上げる掛川。少ない経糸の線がデザインにリズムを刻みます。使用するのは高さ160cm以上ある立派な九州産イ草のみ。夏に刈り取ったイ草を泥染めして乾燥し、必要な色に手染めしてさらに乾燥。こうして収穫から約1年後ようやく掛川の素材として使うことができます。柳川、大川、大木など筑後の夏を彩ってきた伝統工芸品は、織り上げられたデザインが多彩に空間を演出。爽やかな香りも心地よく、床に敷けば夏は涼しく、冬は温かくつろぐことができます。



何十年と使えて  
味わいが増す生活用品

棕櫚箒は日常使いこそふさわしい生活用品。ヤシ科の常緑樹であるシュロの皮をさばき、水洗いしてほこりを落とし、また乾燥。その工程を何度も繰り返し、手作業で仕上げた箒は美しく滑らか。まずは座敷で使い、次に板の間で、古くなった土間や庭先でと、20〜30年は使い続けられるといえます。細くしなりのあるシュロの繊維はほこりやペットの抜け毛を吸い付けるのでフローリングにも最適。シュロの油分でつやも出るそう。使うほどに味わいが増すので、暮らしの中で愛着も湧いてくる掃除道具です。

浮羽棕櫚箒保存会 ☎0943-77-2212 ファクス0943-77-7811

棕櫚箒

Shuro Boki  
しゅろぼうき



八女市の旧寺崎邸での掃除風景



「九州のイ草は茎がしっかりとっていて高品質です」と語る掛川職人の石橋勝義さん。デザイナーとしても作品を発表している



福岡県花笠協同組合 ☎0944-32-1010  
ファクス0944-32-1363  
協力: いぐさブティック草 大川市中木室23-1  
☎・ファクス0944-87-7432

伝統工芸品を

作ろう!

津屋崎人形「モマ笛」



講師を務めたのは「筑前津屋崎人形工房」の原田翔平さん。素朴な人形に触れる子供たちと笑顔で対話した

親子の触れ合いの中にも伝統工芸品を。「津屋崎人形」は素朴な素焼きの人形で力強い色彩が特徴。夏休みには福岡県庁において、縁起が良いとされるフクロウの形をした「モマ笛」の絵付け体験も行われました。

筑前津屋崎人形工房  
☎・ファクス0940-52-0419



# ものづくりを地域の未来へ

## 伝統工芸品が生まれる土地と人 共感が経済を回していく



「うなぎの寝床」では暮らしに役立つ各地の伝統工芸品を取り扱う他、メーカーとして久留米餅のもんぺも販売

八女市に残る白壁通りの界隈にある「うなぎの寝床」。筑後地方を中心に、福岡や近県の伝統工芸品を現代の暮らしに提案するアンテナショップとして人気です。昔ながらのものづくりを行う作り手も多い八女のまちで「作り手と使い手がつながる場所を作りたかった」という代表の白水高広さん。「ただモノを見せるだけではなく、その背景にある土地や人の技術や想いを伝える

ため、店が媒体になると

「考えています」。この店が担う役割や描く未来図に、伝統工芸品を長く継承するヒントがありそうです。

「伝統工芸品は、育まれる土地と人の間に歴史や文化があるので情緒的に語られますが、切実な後継者不足などもほぼ経済的な問題によるものです。私は生活や社会の中で伝統工芸が生かされて経済が成り立てば、文化や風土の継承はできるー伝えるべきはものづくりの源流で、筑後という土地の背景、元々住んでいた人たちがどう関わったものづくりが始まったかなどの歴史的な部分。そこに加わる作り手の技術や思想といった物語を丁寧に掘り起こすことが重要だと思っています」。

物語への共感がモノの価値をきちんと伝えるカギ。「そのために使い手には、自分ごと」として関わってもらおう機会を増やすのが重要で」と白水さん。「例えば織元さん



近くの旧寺崎邸では全国の工芸品を生活に提案。産地ごとの器を見るだけでも刺激的

と知り合いになるとか、作り手に会って仲良くなるとか。そんな触れ合いで、自分ごと」として関わってほしいですね。主体的に取り組む人の声が大きくなると共感者を増やしていくことが、経済を回し、伝統を継承するのに大切なことだと考えています」。

## 販売店に聞く

「うなぎの寝床」代表取締役  
しらみずたかひろ  
白水高広さん



作り手を訪ねる「産業観光」も形にしていきたい、と白水さん。久留米餅のもんぺを着用して今日も店頭で「物語」を伝える



「うなぎの寝床」 八女市本町267  
0943-22-3699

# 変わらないために 変わり続ける

日々の食生活には、木の特徴を生かした優れたものをー博多曲物は、筥崎宮の祭事に関わりながら400年もの歴史を持つ伝統工芸品。従来は若杉山の杉を使ったとされる地産地消のもので、お湯で板を曲げて形を整え、桜の皮でとじて作られます。炊いたご飯を入れれば通気性の



「使ってもらって喜んでもらえることが元気の素」。職人として喜びを伝えてくれた柴田さん

良さに加えて消臭効果も。板目に刻まれた年輪はそれだけで癒し効果もあるそう。

## 職人に聞く

「博多曲物 玉樹」曲物師  
しばたたまき  
柴田玉樹さん

工房は木型や道具に囲まれて、熟練の技術を感じることができる



「昔ながらの基本を踏まえた新しい自分の発想が必要」とチャレンジから生まれたワインクーラー(右上)と米粒の形をした弁当箱(右下)。二合お櫃(左下)の奥は三段重(左上)

曲物はお櫃や弁当箱、お重などが定番です。「当たり前の曲物をしっかり作れて、初めて時代を担えるチャレンジができる」と18代目の柴田玉樹さん。「生活の器として手頃な価格に。手に取ってもらおう道具であることが大事なんです」。何十年も生活を共にする道具として使える価値観を常に意識しています。

一方で、曲物を用いた水指や炭台、菓子器などの軽くて清涼感のある茶道具が全国の茶道家に認められるなど、新たな曲物の試みにも余念がありません。「ワインクーラーやICカードケース、CDケースなどの現代の雑貨としても可能性を広げたい。伝統を受け継ぐというのは基本を守るといふこと。その上で時代に即したものを作ることが伝統をつなぐことになると思っています」。

伝統を守り、  
伝統をつなぐ  
基本の上に時代を重ねる

博多曲物 玉樹  
志免町別府西2-2-16  
092-935-5056  
ファクス092-935-5205



## 第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会 福岡大会～KOUGEI EXPO～ 11月2日(金)▶4日(日) メイン会場:マリンメッセ福岡

伝統的工芸品への理解と普及を図ることを目的とした「伝統的工芸品月間国民会議全国大会」が、30年ぶりに福岡県で開催されます。今年は「博多織伝来777年」、「久留米餅考案者(井上伝)没後150年」などの節目を迎える年で、県内の博多織、博多人形、久留米餅、小石原焼、八女福島仏壇、上野焼、八女提灯といった7つの伝統的工芸品のみならず、全国から伝統工芸品が一堂に会し、技の実演・体験コーナーも予定されています。ラグビーワールドカップ2019日本大会、東京2020オリンピック・パラリンピックを控え、福岡県から伝統的工芸品の素晴らしさと伝統文化の魅力を国内外に発信し、今後の産業振興につなげていきます。

福岡県観光政策課 092-643-3454 ファクス092-643-3431 詳しくは [KOUGEI EXPO](#) 検索

卓越した技と日本の美  
平成30年 伝統的工芸品月間国民会議 全国大会 in 福岡  
平成 30年 11月2日(金)~4日(日)

**パルセイユ株式会社**  
 芦屋町山鹿808-6



併設するカフェ&ショップ「パルナチュレ」では芦屋名産のイカや芦屋釜などをかたどったさまざまな形のせっけんも販売。カフェでは芦屋産のサワラ、パイ貝を使った「さわらパン」や「芦屋よかばいカレーパン」も人気



地元・あたか農園の無農薬アカシソをはじめ、芦屋町の自然の恵みを生かしながらせっけんや化粧品などを製造・販売する同社。植物が持つ本来の酵素、ビタミン、ミネラルなど、素材の良さを生かした製法により商品が作られている

**遠賀漁業協同組合 芦屋支所**  
 芦屋町西浜町3839-2



遠賀漁業協同組合では玄界・響灘で獲れる「サワラ」のブランド確立や市場ニーズに応えるため、「サワラの高鮮度処理」を実施。釣れたサワラは船上で素早く活け締めし、血抜きをして鮮度を保つことで、うま味成分を多く残したまま消費者に届けている



**芦屋の里浜**  
 芦屋町芦屋



芦屋海岸は響灘に面して1kmほどの砂浜が広がる。町と県では、塩害や飛砂を防ぐため、砂浜にマツを植樹し、緑と水に触れ合う空間作りの取り組みを始めている



地域ボランティアの皆さんの協力も得て、平成27~29年の3年間で、2万3千本の植樹を行った

**国民宿舎マリンテラスあしや**  
 芦屋町山鹿1588



「レストラン海香亭」からは玄界・響灘と芦屋海水浴場の美しい砂浜を一望できる。特産品「一本槍」の活き造りなどをいただきながら、水産資源のブランド化戦略などについて懇談した



「一本槍」とは、玄界灘で水揚げされた胴長が15cm以上の釣ヤリイカのこと。黒田家の家臣、母里太兵衛の逸話にちなんで名付けられた

**芦屋釜の里**  
 芦屋町山鹿1558-3



「芦屋釜」は筑前国芦屋津（現在の芦屋町）において、南北朝時代から作られるようになった鑄鉄製の茶の湯釜。江戸時代の初期に途絶えたが、平成7年、町は復興に取り組むべく「芦屋釜の里」を開園した。園内には3千坪の日本庭園が広がり、茶室、資料館、芦屋釜復興工房などがある



大茶室「露庵」では、芦屋釜で沸かした湯を使って抹茶を楽しんだ



芦屋釜復興工房では鑄物を作る鑄物師の技を見学。知事に贈呈された鑄物「錫製古印」はふるさと納税の返礼品としても人気



資料館では鑄物師の技が光る梵鐘を叩き、音の豊かな広がりを実感

**団体紹介**

**芦屋がんばるっ隊**



農業・漁業・商業、それぞれ力を出し合っ芦屋町の魅力を発信していこうと、JA、JF（漁業協同組合）、商工会の若い世代が集まって構成された団体。芦屋町のサワラとヤリイカを使ったプレミアムカレー「琥珀の空」の開発協力も行った



「地域の資源を見直し、異分野とのコラボなど、見せ方を工夫してアピールすることが大切ですね」と小川知事



じゃむ屋代表の今仁洋子さん。野菜ソムリエの資格を生かして野菜や果物を使ったジャムやスイーツを販売。町おこしイベントも企画中



日本砂像連盟芦屋支部監事の中西一美さん。砂像イベント「あしや砂像展」を開催。砂像芸術の普及活動を通じたまちづくりに取り組む



芦屋町商工会青年部部長の山村朋代さん。「ファミリーフィッシングin芦屋」を企画し、アイデアと行動力で町を引っ張る



特産のサワラを使った町おこし「さわらサミット」の実行委員長、中西智昭さん。地元の魚で町を発展させたいと日々取り組んでいる



あたか農園代表の松本健吾さん。市場で高い評価を受けるアカシソなどを生産。芦屋町の農業を盛り上げたいと意気込みを語った



芦屋釜鑄物師の八木孝弘さん。芦屋釜の復興、後進の育成も行い、「鑄物の産地＝芦屋町」を復活させたいと意欲を伝えた

**対談**

**地域で頑張る皆さん**



**あしや 芦屋町**

平成30年6月4日

知事のふるさと訪問

小川知事が県民の皆さんと直接触れ合う「知事のふるさと訪問」。茶の湯で名高い芦屋釜を約400年ぶりに復興させるなど、美しい海と文化資源を生かしてまちづくりを行う芦屋町を訪れました。

# 一対一の攻防、 15人が連動する 躍動感。

ラグビーワールドカップ  
2019日本大会まで  
あと1年。  
地元の選手たちが  
ラグビーの魅力語ります。



「スポーツ立県福岡」を目指して

福岡県ではジャパンラグビー  
トップリーグのチームが身近に  
ある上、幼児から参加できる  
ジュニアチームが裾野を広げ、  
幼い頃からラグビーに親しむこ  
とができる環境が整っていま  
す。1年後に迫ったラグビー  
ワールドカップ開催を前に、トッ  
プリーグ、ジュニアチームそれぞ  
れの選手たちにラグビーの魅力  
や楽しみ方について語ってもら  
いました。

## 体をぶつけ合う 面白さに魅せられて

まずはラグビーを始めたくっ  
かけを教えてください。



杉浦敬宏選手(愛知県出身)  
主将・34歳  
ポジション:プロップ

ジションが必ずあるのが魅力的で  
した。背の高い人はロック、低い  
人はスクラムハーフ、体の大きい  
人はプロップ。皆と一緒に何かを  
するというのが面白かったです。

金堂：僕は中学生の頃は野球を  
していて、普段からすごく元気  
な様子を見ていた野球部の監督  
から、「ラグビーしたらいいよ」っ  
て言われたのがきっかけです。大  
学でラグビーをしていた兄の試  
合を見てみたら、激しく体をぶ  
つけ合うのが新鮮で、やってみ  
たいな、と思って高校から始め  
ました。

山田：僕は幼稚園の頃から体が  
すごく大きかったです。それで  
小学生の頃に母の知り合いから  
地元のジュニアチームを紹介さ  
れ、体験に行ったらすごく面白  
かったので始めました。思いきり  
当たったり、タックルできるし、  
ジュニアの2人はどう？

今村：小さい頃は水泳をしてい  
たんですけど、「他の人と違うこ  
としたら」と親に言われて。始め  
たのは小2です。僕もタックルが

きえるスピード、トリッキーなバ  
ス。そんないろいろなプレーを見  
てもうたいたいです。

山田：15人で試合をしている中  
で、ボールを持っている人は1人  
だけです。ボールを持っている人  
がどんなアタックをするのか。ま  
た、それを防ぐように相手チー  
ムとの一対一の激しいぶつかり合  
い、その攻防を見てほしいです。  
生の迫力はすごいので、初めて見  
る人には選手がぶつかる時のパ  
チーンと響く音も意識してほし  
いです。ラグビーならではの迫力  
ですから。

金堂：ラグビーには陣取り合戦  
の面もあって、チームがフィール  
ドのどこにいて戦いが変わ  
ります。そのチームが全体  
でやるうとして見ることが見  
けるのも面白いですよ。キックで  
どう敵陣を進んでいくとか、展開  
の速さも見どころだと思います。  
ラグビーワールドカップの前  
に、ぜひ福岡で行われるトップ  
リーグの試合も楽しみたいと思  
います。ありがとうございます。

## 宗像サニックス ブルース

宗像市のグローバルアリーナをホームとし、ジャパンラグビー  
トップリーグに参加するチーム。攻守において走り負けないチ  
ームは今シーズン、過去最高7位以上の成績を目指します。

## 玄海ジュニア ラグビークラブ

サニックス玄海グラウンドを練習場に幼児から中学生までが  
所属するジュニアチーム。美しい自然環境の中、フェアプレー・  
ノーサイドの精神で元気に活動しています。



今村くん

田淵くん



金堂礼選手(福岡県出身)  
26歳  
ポジション:フランカー/No.8

面白そうを始めました。ラグ  
ビーの面白いところは全員で  
ボールを運ぶところ。他にも遠  
征して知らないチームと試合を  
したり、試合の後に相手チームと  
仲良くなったりするのもすごく  
楽しいです。

憧れの選手はいますか？  
今村：サニックスの皆さんです。  
ジュニアの頃はサニックスの  
ファンクラブに入っていて、ホーム  
の試合はほとんど見に行きます。

## ぶつかり合う迫力も 展開の速さも

選手として、ラグビーのどこを  
見てもうたいたいですか？

杉浦：見どころはたくさんあり  
ます。100kg以上ある選手のぶ  
つかり合いや、相手をスパッと抜



山田大生選手(福岡県出身)  
22歳 ポジション:ウイング

### 福岡県の取り組み

#### 第1回アジアラグビー 交流フェスタ開催

ラグビーワールドカップ2019日本大会で3試合が行われる福岡県では、アジア地域でのラグビーの普及拡大を目的として、国際イベントを開催します。マレーシア、スリランカ、マカオ、台湾などのアジア各国・地域をはじめ、大分県、長崎県の中学生とその指導者が、ラグビーや文化体験を通して国際交流を図ります。期間中は下記の日程・内容で参加者が交流を深めます。

日程・内容
10月6日(土)・・・グローバルアリーナ(ラグビーの講習/トップリーグ観戦)
7日(日)・・・春日公園球技場(ラグビーの交流大会)
8日(月・祝)・・・平和台陸上競技場(「福岡市・市民スポーツフェスタ2018」参加/地元交流/タグラグビー参加)

ラグビーワールドカップ2019福岡開催推進委員会事務局 ☎092-643-7613 ファクス092-632-2011

- 10月6日(土) 13:00  
vs トヨタ自動車ヴェルブリッツ
- 10月13日(土) 13:00  
vs サントリーサンゴリアス

会場はいずれもグローバルアリーナ  
(宗像市吉留46-1)です。

宗像サニックスブルースファンクラブ事務局  
☎0940-62-3517 ファクス0940-62-3593



トップリーグを  
見に行こう！

グローバルアリーナで  
宗像サニックスブルースの  
試合開催！

今回の対談に参加してくれた  
宗像サニックスブルースの選手た  
ちが出演するトップリーグ公式  
戦が、ホームスタジアムである宗  
像市のグローバルアリーナで開催  
されます。目の前で繰り広げられ  
る国内最高峰のラグビーを、ぜひ  
その目で楽しんでください。



福岡県内を走る鉄道に乗ってお出かけする旅をご紹介します「列車でふくおかさんぽ」。今回は、「あまてつ」の愛称でお馴染みの甘木鉄道の旅へご案内します。福岡県内で最も短い路線ですが、魅力がギュッと詰まった路線をお楽しみください。



鉄道写真家  
ふうくしひろかず  
福島啓和さん



甘木鉄道 営業課長  
かわかみまさはる  
川上正晴さん

旅先案内人

地域に愛される「あまてつ」でまちの魅力を感じる旅  
〜第2回甘木鉄道〜

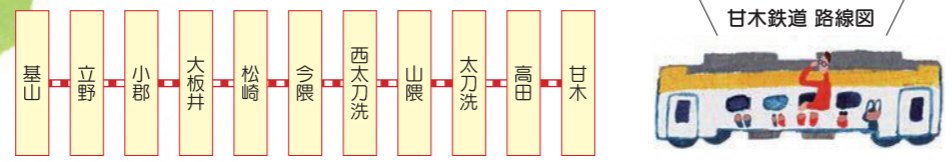


甘木鉄道開業当初からのデザイン(写真)。車両側面には、甘木鉄道マスコットキャラクターの「レビット君」も。その他、全8種の車両が導入されている



甘木駅で販売中のあまてつオリジナルグッズ

甘木駅を除き駅は全て無人化。大板井駅を境に住宅地から田園風景へと移り変わる



国鉄から始まったその歴史  
短い路線ながら利便性は格別

甘木鉄道は、1939(昭和14)年に今のJRの前身である日本国有鉄道が鹿児島本線の基山〜甘木間をローカル線として開業したのが始まりです。1986(昭和61)年には、国鉄の民営化の流れとともに甘木線が廃止されましたが、沿線の自治体や地域住民の皆さんの熱い思いが実り、第三セクターが運営する鉄道として存続されました。全長13.7キロメートルの中に11の駅があり、所要時間は片道約25分。県内のローカル線の中で最も短い路線です。

一方JR基山駅、西鉄小郡駅・甘木駅に隣接し、

抜群の利便性を誇ります。営業担当の川上正晴さんによると、お客さまに「便利な路線ですね」と言われることもあろう。西鉄

福岡(天神)駅や博多駅に向かうための乗り換えもスムーズです。多くの人に利用してもらおうための工夫も満載です。車で駅に行きやすいよう、各駅の周辺には無料駐車場が整備されています。特に甘木駅のすぐ隣には、300台収容できる駐車場があり、平日はほぼ満車とのこと。また、いつもは1両編成の車両も、通勤・通学の時間帯には2両編成で運行されています。



地域住民に支えられている「あまてつ」

歴史と地域性を盛り込んだ車両デザインは必見

甘木鉄道には、8種の車両が導入されています。鉄道ファンに人気なのが、国鉄時代のカラーを使った車体(表紙写真)です。他にも、地元の高校生がデザインしたものや沿線のゆるキャラを配したものなど、ユニークな車体がそろっています。

全国の第三セクター鉄道の運営が厳しい中、短い路線ながらも堅実で順調な経営を支えているのが「甘木鉄道を育てる会」の存在です。地域の方々や鉄道愛好家が集まって運営されているこの会では、たなばた列車やコスモス列車の運行など、イベント運営はもとより、各地でのPR活動なども積極的に取り組んでいます。地域の大切な足として愛される「あまてつ」。その車窓からは、きつとまちの魅力も伝わってくるはず。



「甘木鉄道を育てる会」の皆さんによって、秋はコスモスで飾りつけたコスモス列車も運行中



満開に咲いた秋のコスモス。沿線には四季の彩りを楽しめる名勝スポットが点在している。一度足を運んでみては？

甘木鉄道の特徴の一つが運賃の支払い方法で、バスと同じように車内で現金を支払う昔ながらの仕組みが残っています。これは、「レールバス」と呼ばれるゆえんともなっています。



今でも語り継がれる  
クスノキの伝説

### 夫婦楠

須賀神社にそびえ立つ「祇園のオオクス(男楠)」と安長寺にある「安長寺のオオクス(女楠)」は、共にクスノキの古木で、古来より夫婦楠であるといわれています。

甘木駅  
周辺



須賀神社と安長寺は徒歩5分ほどの距離。  
写真は安長寺のオオクス(女楠)

須賀神社/〒朝倉市甘木873-5  
☎0946-22-2249 ファクス0946-23-1976  
安長寺/〒朝倉市甘木772  
☎0946-22-5361

### 工芸

今隈駅  
周辺

手仕事の魅力を  
間近で見ても感じられる

### 翔工房

田園風景の中にある織物工房。「染め」「紡ぎ」「織り」の工程が学べ、九州各地から生徒が集まります。糸と糸の間に込められた季節感や手仕事の思いを感じられます。

〒小郡市山隈113-2  
☎0942-72-8890

鉄道写真家 福島啓和さんが教える  
ナイス! レールショット

色づく秋は  
撮影のベスト  
シーズン!



### 撮影場所: 山隈駅周辺

ローカル線ののんびりした風景を描くには、歴史ある建物を写り込ませるのもコツ。今回は、鳥居の横を走る列車を撮影してみました。お祭りなどのタイミングなら、さらに魅力的な1枚が残せます。

### 散策

### 歴史

### 畜産

### 沿線自慢

甘木鉄道沿線の  
周辺スポット



朝倉から  
佐賀県基山町まで、  
のどかな自然の中を走り抜ける  
甘木鉄道。福岡を代表する  
観光スポットが点在しています。

### スイーツ



甘木駅  
周辺

季節のフルーツをくずで包んだ優しい  
味わいが人気の「くずまんじゅう」

フルーツの町ならではの  
銘菓もそろそろ

### 菓秀 桜

1910年から創業を続ける老舗の和菓子店。中でも自慢は、朝倉名産のフルーツを使用してアレンジされた旬のスイーツ。他にも、和菓子屋がつくるシフォンケーキや、秋月のくずを使用した「くずまんじゅう」は定番の人気商品です。

〒朝倉市甘木1009  
☎10時~18時30分 休 不定休  
☎・ファクス0946-22-2467

人気メニューの  
「乳和食御膳」



山隈駅  
周辺

豊かな自然の中でのんびりと牧場の草をはむ牛たち

酪農の現場をすぐそばで  
見て、味わえる!

全国でも珍しい牛乳  
専門会社の自社牧  
場。酪農・牛乳のこ  
とがよく分かる

### 永利牧場

県内では数少ない大型の酪農牧場。牧場見学(要予約)の他、ワークショップなども開催。敷地内には乳和食レストラン「まきばの家」などもあり、地産地消にこだわった食を楽しむこともできます。



〒筑前町下高場1650-1  
☎092-922-2133

### 散策

ほのかな甘さが  
クセになりますよ!

展示されている  
ジェット機(本物!)  
が目印。旧駅舎なら  
ではの鉄道グッズも  
残っている

太刀洗駅  
周辺

昭和を感じる貴重な品々を展示

### 太刀洗レトロステーション

1925年に建てられた旧駅舎を活用したミニ博物館。待合室や駅長室だったスペースに、昭和の生活用品や映像機器など貴重な品々が展示されています。戦時下のままの状態が残る「線路地下道」も見学できます。

〒筑前町高田417-3  
☎9時~17時  
(入館は16時30分まで)  
休 火曜日(祝日の場合は開館)  
☎・ファクス0946-22-2686

西郷隆盛も宿泊したと伝わる旅籠

### 旧松崎 旅籠油屋

薩摩街道の宿場町である松崎に建てられた江戸時代の旅籠(旅館)。昭和初期まで旅人宿・料亭として営業していましたが、その後は芝居小屋や食堂など、地域の人の交流の場となっていました。

〒小郡市松崎786-1  
☎月~金曜10時~15時  
(土日祝日は要相談)  
☎0942-75-7555  
(小郡市埋蔵文化財調査センター)

※現在、母屋「油屋」は復元解体中のため、座敷「中油屋」のみ見学が可能。(平成31年春には復元予定)

### 歴史

松崎駅  
周辺



江戸時代の旅籠建築を今に残す貴重な建物

松崎駅  
周辺

天を仰ぐように並ぶ八角形の2つの塔が圧巻。  
ステンドグラスなどその装飾も見どころ

田園の中に祈りの空間

緻密な美しさを  
間近で見たい!

### 今村天主堂 (今村カトリック教会)

国内に残る貴重なレンガ造りの教会は、2つの塔を持つロマネスク風様式の赤煉瓦造りです。筑後地方でのキリシタンの歴史を今に伝えています。教会建築家・鉄川与助の傑作。



〒大刀洗町今707  
☎拝観時間 月~土曜9時~17時、日曜12時~17時  
休 教会行事の時間帯は内部拝観不可  
☎0942-77-0173 ファクス0942-77-3063  
(大刀洗町役場地域振興課)

# 癒やしのまちで出会う 自然と歴史のハーモニー



みやかし

# 宮若市

きよみずでら  
清水寺から望む雲海

市を一望できる西山の中腹にある清水寺では、県の指定文化財・木造十一面観音菩薩坐像を祭る。冬の雨が降った翌朝など、気象条件が整った時に雲海が見られる



**俳句の道**

片道560m、自然を生かして整備された遊歩道・薬水之径の一角にあり、宮若全国俳句大会の入賞・入選作品を記した木製句碑が立ち並ぶ。彼岸花の名所としても知られる



**追い出し猫本舗**

「さくら」をはじめとする宮若のゆるキャラ「追い出し猫」のグッズがそろそろ専門店。手の平サイズの土鈴マスコットへの絵付けを体験できる。冬には合格祈願として猫神も出現



**宮若リコリス**

市の花である彼岸花から命名され、平成24年にオープンした生涯学習センター・図書館。イメージキャラクターは幼少時代を宮若で過ごしたリリー・フランキーさんが描いている



**ドリームホープ若宮**

地元の野菜や果物をはじめ、ブランド米、キムチといった加工品など地域の特産品がそろそろ人気の農作物直売所。脇田温泉からも程近い



**千石峡**

八木山川の上流2kmにわたって形成された渓谷。キャンプ場、公園、広場からなるレジャーゾーン「いいこの里“千石”」で、水遊びや森林浴が楽しめる



**竹原古墳**

6世紀後半に築造された直径約18m・高さ約5mの古墳。船や龍、馬を引く人などが黒や朱の古代顔料で描かれており、これほど鮮明に現存する装飾古墳は全国でも珍しい

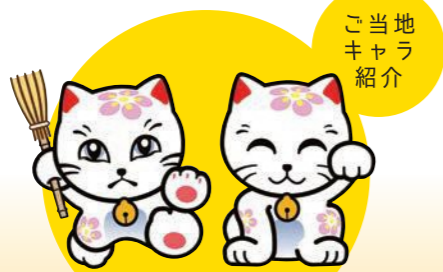
**充実のアリーナが完成！「光陵グリーンパーク」**



市の東部にある総合運動公園には公認規格を満たす野球場があり、高校野球予選や九州六大学野球などの試合で、市民に親しまれています。芝生広場や園路には健康遊具などもあり、今年6月には、テニスやフットサルなどのスポーツが天候を問わず楽しめる多目的屋内施設「アリーナ」が完成。市民の健康づくりやレクリエーションスポットとして注目を集めています。

**こころを潤す 自然の恵みと人の温もり**

平成18年に宮田町と若宮町が合併し誕生した宮若市は、福岡市と北九州市の中間に位置し、両都市圏からも好アクセスのまち。豊かな自然からもたらされる清らかな水で育ったお米や野菜、果物は良質であることで知られます。また、農業とともに、自動車産業などのものづくりも盛んです。観光スポットとしては、犬鳴川沿いに広がる脇田温泉や歴史ある文化財などが点在。市民の運動施設もより充実し、暮らす人はもちろん、市外から訪れる人にとっても、ホッとできるまちづくりが進んでいます。



**追い出し猫**

両面に顔があり、怒った顔で災いを追い出し、笑顔で福を招く縁起物



宮若市

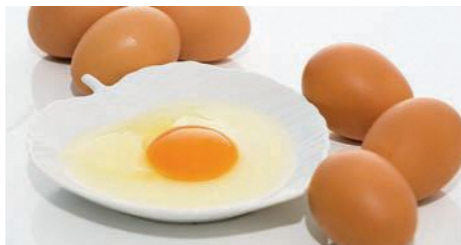
**問い合わせ 宮若市役所**

宮若市宮田29-1  
☎0949-32-0510(代表)  
ファクス0949-32-9430  
<https://www.city.miyawaka.lg.jp/>



**米粉ドーナツ**

宮若は江戸時代に黒田藩のお殿様が好んで食したという良質な米の産地。米粉を使った千石屋のドーナツは、グルテンフリーで、もちもちとした食感を楽しめる



**地黄卵**

植物性の飼料や鶏の育て方、品質管理などにこだわった宮若のブランド卵。ビタミンEがたっぷりで、濃厚な味わいが特徴。「たまごの里」で販売されている



**宮若ふるさと祭**

地元の農産物や特産品展示即売をはじめ、ステージや各種体験コーナー、模擬店など宮若の魅力をPRする市民イベント。毎年10月の最終日曜日に開催



**日本一の大門松祭**

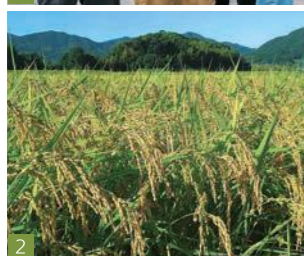
地元の竹を使って作られた、高さ約9.5m、台座の直径約5mもの巨大門松で福を呼び込む祭り。大門松は1月中旬まで飾られ、夜はライトアップされる



**若宮八幡宮放生会大祭・大名行列**

江戸時代から続く福岡三大放生会の一つ。2年に1度(偶数年)10月上旬に開催され、華やかな山笠や大名行列を従えるみこしは見応えがある

**pick up 《ピックアップ》**



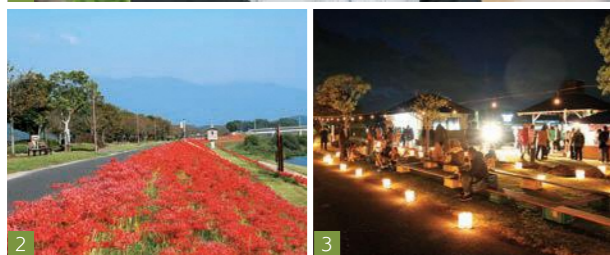
1.「宮若じまん振興会」のメンバーの皆さん / 2.「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」で金賞を受賞するなど、おいしさに定評がある宮若産米 / 3.平成25年に誕生したご当地スイーツ「ねこがし」。市内の菓子店が「追い出し猫」をテーマにそれぞれ趣向を凝らしたスイーツを提供している

地元の生産者が愛情込めて作る「じまん」の品々を介し宮若のファン作りを

## 宮若じまん振興会

朝晩の寒暖差が大きく、四方を囲む山々が清らかな水を育む宮若市は、古くから米をはじめ、果物やタケノコなどの農産物の名産地で、こだわりを持った生産者も多くいます。そんな農家や事業者と市・商工会が連携し、新たな商品づくりや市場開拓などを目的に設立したのが「宮若じまん振興会」です。現在、農家や養鶏所、飲食店、菓子店など、26事業所が加盟しています。

「インターネット販売の他、イベントや催事出店などで販路を拡大し、年々売り上げも増加しています」と笑顔で話すのは「宮若じまん振興会」の会長を務める安河内豊孝さん。安河内豊孝さん「宮若じまん」の品々を通し、地域PRに貢献できるよう、熱意ある活動がこれからも続きます。



1.「ヒガンバナまつり実行委員会」の会長を務める来島仁左衛門鴻司さん。7人の実行委員を中心に活動している / 2.犬鳴川の土手800メートルにわたって約25万球の彼岸花が咲き誇る。まつり当日はステージイベントやスタンプラリーを開催する他、露店も登場予定 / 3.桜の見ごろに合わせて毎年開催される「犬鳴川桜まつり」

豊かな自然の中で彼岸花が美しく咲き誇る風景を広く伝えたい

## 宮若市 ヒガンバナまつり 実行委員会

かつて犬鳴川沿いで当たり前に見られた土手桜。失われたその風景を取り戻そうと、平成7年に市民ボランティア団体「犬鳴川みどりの会」が発足しました。緑綬褒章など、数多くの賞に輝くほど活発な活動のおかげで、犬鳴川河川公園として整備された一帯は桜の名所となり、市民の憩いの場になっています。

桜が咲く春以外にも、公園一帯が華やぐ季節があります。市花の彼岸花が咲く9月です。「土手が真っ赤に染まって本当にきれいなんですよ。この風景を多くの人に知ってもらおうと結成したのが『ヒガンバナまつり実行委員会』です」と「犬鳴川みどりの会」の会長も兼任する来島仁左衛門鴻司さんは話します。第1回目となる9月23日のまつり本番に向け、「桜まつり同様、長く愛されるイベントにしたい」と意気込んでいます。



1.毎年新作を披露する定期公演に向け、毎週土曜にみっちり3時間稽古。団員全員にせりふを持たせるのがこだわり / 2.現在団員は小学1年生から22歳までの24人。舞台衣装や小道具は保護者スタッフの手作り / 3.代表の永尾睦さん。かつて故郷で市民参加型ミュージカルの運営に携わっていたことから、宮若でも!と声を上げたのが始まり

作品を通して地域の魅力を発信。団員の子どもたちの心の成長にも一役

## 劇団宮若 レインボーカンパニー

「劇団宮若レインボーカンパニー」は24人の団員を中心とした市民劇団です。宮若市誕生の記念事業として実施した市民参加のミュージカル公演を機に平成18年10月に発足しました。

毎年3月に行う定期公演に向け、約1年間練習を積みみます。作品は地域の歴史や文化を題材にしたオリジナル。脚本、演出、ダンスを全てプロが手掛ける本格的なもの。「おかげさまで定期公演は毎回満員御礼。市内外イベントや福祉施設など、出演依頼も多くいただくようになりました」と話すのは、代表の永尾睦さん。永尾睦さん「一番の楽しみは子どもたちの成長を見ること。入団時は泣いてばかりいた子が数カ月後には堂々と舞台に立っていたり、プロの道に進む子がいたり。劇団活動を通して、子どもたちが心豊かに成長してくれることが何よりの喜びです」と語ります。

犬鳴山の麓に湧きいづる美肌の湯と美しい自然でおもてなし

## 脇田温泉旅館組合



1.開湯は奈良時代ともいわれる脇田温泉の組合長を務める「喜楽荘」の大村富士男さん / 2.年末年始の風物詩、「日本一の大門松」。大門松は組合員や観光協会スタッフ総出で製作する。展示期間は12月第1日曜から1月中旬 / 3.福岡市へと続く犬鳴峠や桜の名所・カヲダム付近での草刈活動の様子

犬鳴山麓の渓流沿いにある小さな温泉地、脇田温泉。春は桜、初夏にはホタルが舞い、秋はあでやかな紅葉、冬になれば雪景色も楽しめます。表情豊かな自然とともに、「美肌の湯」と称される泉質も自慢。ほんのりと硫黄が香る湯は軟らかく、湯上がりには肌がしっとり潤うと評判です。そんな名湯を守り継ぐのが、4軒の宿で構成された「脇田温泉旅館組合」。現在、「喜楽荘」の大村富士男さんが組合長を務めています。

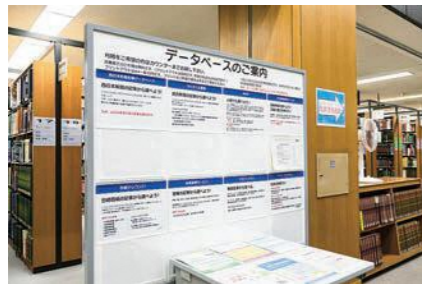
「昭和30年代までは炭坑夫たちの憩いの場としてにぎわっていましたが、今は静かなものです。温泉と自然だけの、のんびりとした雰囲気を楽しんでほしいですね」とほほ笑みます。「日本一の大門松」などのイベント実施だけでなく、温泉街の清掃も、訪れる人を心地よく迎えるための大切な活動です。



来館者のあらゆる疑問の解決をお手伝い

子どもから大人まで、本から広がる新しい知！

# 福岡県立図書館を もっと知ろう



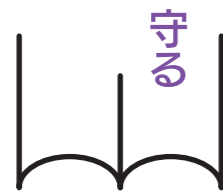
各種データベースが一般開放されている

**活かす**  
ビジネスチャンスは図書館から  
データで広がるさまざまな  
支援サービス

**本** 館2階には、調査相  
談のためのカウン  
ターが設けられています。担  
当の今坂真由美さんは、「暮  
らしの中のちょっとした疑問  
を解決する本から、研究に  
使いたい文献の紹介まで、多  
岐にわたる相談が寄せられ  
ています」と語ります。中  
でも力を入れているのが、ビ  
ジネス支援。創業セミナーや  
経営相談会などのイベントを  
開催し、それに関する書籍を  
そろえた図書館ならではの  
サポートも行っていきます。ま  
た、独自のデータベースにア  
クセスできるパソコンコー  
ナーでは、仕事や研究に関わ  
るデータを探す人が多く見  
られます。

**MieNa**  
Marketing Information Evaluate NavI.T

新サービスのMieNa(ミーナ)は、市場情報を手  
に入れることができる便利なサービス。地域の  
マーケティング調査をしたい時に便利



**守る**  
数々の貴重な資料に  
触れることができる

**本** 館3階の郷土資料  
室には、県内の市町  
村をはじめとする郷土の  
貴重な資料が大切に保管  
されています。基本的に資  
料の持ち出しはできませ  
んが、閲覧やコピーが可  
能。マイクロフィルムで保管  
された、数百年前の資料を  
見ることもできます。担当  
する森佳江さんによると、  
「貴重な過去の  
資料のデジ  
タル・アーカ  
イブ化を急務  
として進めて



問い合わせ

福岡県立図書館

福岡市東区箱崎1-41-12

☎092-641-1123(代表)

ファクス092-641-1127

います」とのこと。県内の  
利用者だけでなく、全国か  
らの問い合わせにも幅広  
く応えています。

江戸時代に日本を訪れた  
シーボルトの図版など、  
歴史的な資料もマイクロ  
フィルムとして残っており、  
閲覧することができる

**借りる**  
わざわざ足を運ばなくても  
読みたい本が手軽に借りられる  
「取り寄せサービス」



**1** 階で利用サービスを  
担当している筒井  
一成さんがお勧めするのは、  
本の取り寄せサービスです。  
探している本を、インター  
ネットで最寄りの図書館ま  
で取り寄せることもできま  
す。他にはない蔵書を誇る県  
立図書館の本が、わざわざ出  
向かずとも県内各地の最寄  
りの図書館で借りることが  
できます。

**楽しむ**

周りを気にせずのびのび楽しめる  
読み聞かせ会も充実



図書館が企画・主  
催する、絵本の読み  
聞かせ会なども  
定期的を実施。子  
どもたちが本に親  
しむきっかけづく  
りにも積極的に取  
り組んでいる



ボランティア団体が作る、  
お手製の布絵本なども



別館1階の子ども図書館

別館として独立しているので、子どもたちが  
のびのび過ごせるのも魅力の一つ

**祝 福岡県立図書館開館百周年**

福岡県立太宰府高等学校

福岡県立図書館は、今年開館100周年を迎えます。福岡市東区、宮崎  
宮のすぐ側にある図書館は、本館と別館にある子ども図書館を合わせて  
およそ90万冊の蔵書をそろえています。本を読んだり、借りたりするのは  
もちろんのこと、それ以外にも、さまざまなサービスを行っています。今回  
は、そうした本を起点に広がる、便利なサービスをご紹介します。

福岡県立太宰府高等学校の  
生徒が揮毫した百周年記念の  
看板

# 皆さまからの温かいご支援とご協力をお願いいたします

～平成30年7月豪雨からの復旧・復興～



飯塚市の筑豊緑地付近の道路は今回の豪雨により崩壊したが、国の機関である北九州国道事務所の実施した迅速な工事により、被災からわずか6日間で復旧した



北九州市も豪雨による土砂崩れや倒木などの被害があったが、市の対応により復旧が進められている



浸水被害があった県産のコマツナも、少しずつ復活の兆しを見せている

今年7月5日朝から7日明け方にかけて、広い範囲で大雨が降り続き、県内全60市町村に大雨・洪水警報、さらに、そのうち8割以上の市町村で、数十年に一度の降雨が予想される場合の大雨特別警報が発表されました。県内では、この豪雨により、北九州市で2人、筑紫野市で1人の、計3人の尊い命が失われました。

家屋被害については、床上浸水が15市町で952件、床下浸水が38市町村で2294件となり、多数の浸水被害が発生しました。

また浸水被害の他、広範囲で土砂災害や道路被害などが発生し、住民生活は大きな打撃を受けました。被災地では、今なお約170人の方々が、仮住まいでの生活を余儀なくされています。一方で、農作物に被害を受けた生産者は、土壌改良や種苗の植え付けを始めるなど、復興に向けた歩みも見られます。

県では、国、市町村、関係機関と連携して、被災者の皆さまが一日も早く元の平穏な生活を取り戻せるよう、復旧・復興に全力で取り組んでまいります。



## ●被災地支援のための寄附

平成30年7月豪雨により被害を受けた市町村では、民間ポータルサイトを利用して、災害支援寄附金の受け付けを行っています。県でも「ふるさとチョイス」内に災害支援寄附受付サイトを開設しています。

### 民間ポータルサイト「ふるさとチョイス」

<https://www.furusato-tax.jp/saigai/>

対象 福岡県、北九州市、久留米市、田川市、小郡市、川崎町、赤村



※左記サイトで受け付けた寄附金については、ふるさと寄附金として税額控除などの対象となりますが、寄附金の性質を考慮し、返礼品の送付は行いません。

※対象市町村は、9月20日時点で左記サイトで災害寄附金を受け付けている市町村です。左記市町村の他にも被災地支援のための寄附金を受け付けている市町村があります。

### 民間ポータルサイト「さとふる」

[https://www.satofull.jp/static/oenkifu/oenkifu\\_201807.php](https://www.satofull.jp/static/oenkifu/oenkifu_201807.php)

対象 筑前町、赤村



圖税務課 ☎092-643-3062  
ファクス092-643-3069

## ●義援金箱の設置

福岡県庁1階ロビー、県内13カ所の保健福祉(環境)事務所に義援金箱を設置しています。

圖福祉総務課 ☎092-643-3243 ファクス092-643-3245

九州国立博物館

## 特集展示 坂本五郎コレクション受贈記念 「北斎と鍋島、そして」

世界の美術市場を舞台にその名をはせた古美術商・坂本五郎氏が、類いまれな鑑識眼によって選り抜いた名品259件の寄贈を記念して開催する特集展示です。幻の重要文化財である「日新除魔図」(葛飾北斎筆)と「色絵松竹梅文瓶子」は必見です。



葛飾北斎「日新除魔図」(重要文化財)

**会期** 9月12日(水)～10月21日(日)

**観覧時間** 9時30分～17時 毎週金・土曜日は20時まで開館延長(入館は閉館時間の各30分前まで)

**休館日** 9月25日(火)、10月1日(月)、9日(火)、15日(月)  
※9月25日(火)は18時～20時のみ開館(雨天の場合、閉館)

■観覧料：一般 430円(220円)、大学生 130円(70円) ※学生証などの提示が必要です ※( )内は有料の人が20人以上の団体料金 ※高校生以下・18歳未満・満70歳以上の人は無料(健康保険証・運転免許証などの提示が必要です) 「敬老の日」の9月17日(月・祝)は観覧無料

■交通アクセス：

◎西鉄太宰府線 太宰府駅下車 徒歩約10分

◎九州自動車道 太宰府ICまたは筑紫野ICから車で約20分

問い合わせ | 九州国立博物館 太宰府市石坂4-7-2 ☎ハローダイヤル050-5542-8600 ファクス092-929-3276 <https://www.kyuhaku.jp/>

九州芸文館

## 鉄道の日展2018 ～筑後の人々の足と物流を支えた交通博～

毎年、10月14日の「鉄道の日」に合わせて、筑後の交通に関する資料やNゲージパノラマを展示しています。今回は、明治から昭和の時代に活躍した軽便鉄道や国鉄旧矢部線・佐賀線を特に詳しく展示。また、大川から船で物資を運んでいたという物流の世界なども紹介します。なお、船小屋今昔物語展も同時開催します。



**会期** 9月29日(土)～10月14日(日)

**観覧時間** 10時～17時 ※10月14日(日)は15時まで

**休館日** 月曜日  
※ただし10月8日(月・祝)は開館、10月9日(火)は休館

■観覧料：中学生以上300円、小学生100円 ※未就学児のみ無料

■交通アクセス：

◎九州新幹線・JR鹿児島本線 筑後船小屋駅下車 徒歩約1分

◎九州自動車道 八女ICから車で約10分  
みやま柳川ICから車で約15分

■期間中の展示・イベント：

◎ミニ蒸気機関車体験

●日時：10月7日(日)10時～16時、10月8日(月・祝)10時～15時

●料金：1回乗車で100円

問い合わせ | 九州芸文館 筑後市津島1131 ☎0942-52-6435 ファクス0942-52-6470 <http://www.kyushu-geibun.jp/>

福岡県立美術館

## 印象派への旅 海運王の夢 バレル・コレクション

英国の海運王ウィリアム・バレルが収集した良質のフランス絵画を中心とした73点に、英国・グラスゴー市のケルピングローブ美術館所蔵のルノワールやゴッホの絵画7点を加え、美術史における写実主義から印象派への流れをたどります。海運王の夢が託された名画を巡る印象派への旅へどうぞお出掛けください。



エドガー・ドガ「リハーサル」1874年頃  
グラスゴー、バレル・コレクション  
© CSG CIC Glasgow Museums Collection

**会期** 10月12日(金)～12月9日(日)

**観覧時間** 10時～18時(入場は17時30分まで)

**休館日** 月曜日 ※ただし12月3日(月)は開館

■観覧料：一般 1400円(1200円)、高大生 800円(600円)、小中生 500円(300円) ※( )内は前売り、または20人以上の団体料金

■交通アクセス：

◎西鉄バス「市民会館南口」下車 徒歩約2分、「天神北」下車 徒歩約5分

◎福岡市地下鉄空港線 天神駅下車 徒歩約10分

◎西鉄天神大牟田線 福岡(天神)駅下車 徒歩約15分

■期間中の展示・イベント：

◎アクロス・ミュージアムコンサート in 県美

●日時：11月10日(土) ①13時30分～、②15時～

●会場：2階ロビー

※参加無料、申込不要

問い合わせ | 福岡県立美術館 福岡市中央区天神5-2-1(須崎公園内) ☎092-715-3551 ファクス092-715-3552 <http://fukuoka-kenbi.jp/>

福岡県  
広報の「あんない

●テレビ番組

TVQ「飛び出せ!サークル“ふくおか研”」  
毎週土曜日放送 20時54分～21時

RKB「福岡県庁知れた課」  
毎週日曜日放送 16時54分～17時

●インターネット

福岡県ホームページ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/> ふくおかインターネットテレビ <http://webtv.pref.fukuoka.lg.jp/>

Twitter(ツイッター)公式アカウント

●名 前…福岡県庁  
●ユーザー名…@Pref\_Fukuoka  
[https://twitter.com/Pref\\_Fukuoka](https://twitter.com/Pref_Fukuoka)

●新聞

「福岡県からのお知らせ」  
偶数月の第3日曜日の新聞に  
お知らせ掲載

●ラジオ番組

FM福岡「福岡県だより」  
毎週月・木曜日  
9時35分～9時40分

●世帯向け広報紙

「福岡県だより」  
奇数月に発行

LINE@(ラインアット)公式アカウント

●名 前…福岡県庁  
●ユーザーID…@pref\_fukuoka



LINE@

広報紙  
配信アプリ  
「マチイロ」



グラフふくおか  
をスマホで!

ダウンロードは  
こちらから



マチイロ



春:天然マダイ(玄界・響灘)

夏:エツ(筑後川)



秋:豊前本ガニ(豊前海)



冬:福岡有明のり(有明海)

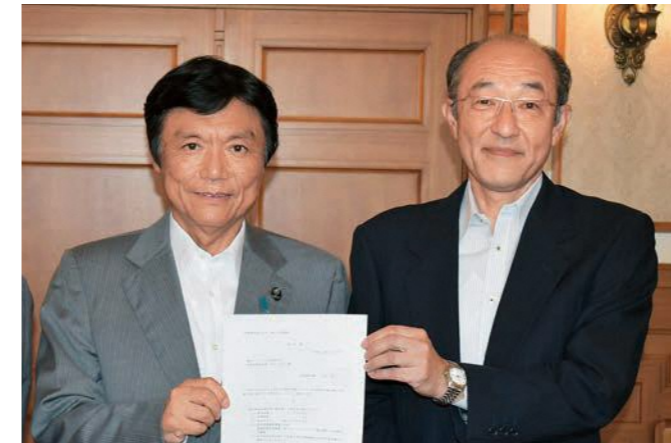
### 「ふくおかの魚フェア 夏のフェア」を開催!

県では、今年から「ふくおかの魚フェア」を季節ごとに年4回開催しています。第2弾の今回は、7月9日から8月8日までの1カ月間、「ふくおかの地魚応援の店」104店舗で、旬の本槍(ヤリイカ)の他、アナゴ、ハモ、エツ、スイゼンジノリなどを使用した料理が楽しめる「夏のフェア」を開催し、多くの人が福岡の魚を楽しみました。第3弾になる「秋のフェア」は、11月1日から30日までの開催を予定しています。



### アジア太平洋子ども会議・イン福岡 30周年記念式典

7月15日に開催された式典では、寛仁親王妃信子さまをお迎えし、30周年のお祝いのお言葉を賜りました。また、小川知事、井上順吾福岡県議会議長らと共に、アジア太平洋各国・各地から集まった子ども大使によるパフォーマンスなどを鑑賞されました。子ども大使は、滞在期間中、ホームステイやキャンプなどを通じて、福岡の子どもたちとお互いの国や地域の習慣、文化の違いなどを理解し合い、交流を深めました。



### グリーンアジア国際戦略総合特区の指定法人を新たに指定

7月17日、県は「グリーンアジア国際戦略総合特区」の指定法人として磯光プレジジョン株式会社を新たに指定しました。今回の指定は、宮若市に工場を新設し、強度を確保しながら大幅な軽量化を実現した自動車用プレス部品を生産するための設備導入に対するものです。この設備投資により、本特区が目指す環境配慮型製品の開発・生産拠点の構築、北部九州の自動車産業の拠点化が一層進むものと期待されます。



### 同和問題啓発強調月間 講演会

県では、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、各種啓発行事に取り組んでいます。7月21日、春日市のクローバープラザで開催された講演会では、石井眞澄さん、石井千晶さんが「部落問題と向き合う私たち～結婚差別を乗り越えて～」をテーマに講演を行いました。「結婚差別は、差別される側に限らず、関わった人全てがづらい思いをする」という実体験に触れ、部落差別を自らの課題として捉えてほしいと訴えました。



### カザフスタン共和国が久留米市での事前キャンプを決定

7月24日、カザフスタン共和国が、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプを久留米市で行うこととなり、これに伴い基本合意書の調印式が実施されました。この合意により、県民がより身近で海外のトップアスリートを見ることができるようになりました。事前キャンプを実施する競技については、同国オリンピック委員会、県、久留米市の三者で、今後も引き続き協議し決定することとしています。



### ベトナム・ハノイフェアを開催

7月31日と8月1日の2日間、県とベトナム・ハノイ市との友好提携10周年を記念し、「ベトナム・ハノイフェア」を開催しました。イベントでは、ハノイ市による伝統芸能やベトナム人留学生によるダンスパフォーマンスが披露された他、ベトナム料理、雑貨の販売やアオザイの試着など、ベトナム文化を体験する企画が催され、大勢の人でにぎわいました。



### 福岡県庁まるごと体験隊2018 開催

8月1日から24日まで、夏休みの小学生に向けて「福岡県庁まるごと体験隊2018」を開催しました。知事室見学、盲導犬など補助犬との触れ合い、八女茶教室などの体験企画、紙粘土スイーツづくり、太陽電池で動くロボットづくりなどのワークショップ、福岡県のデータを集めたパネル展などさまざまな企画を実施しました。開催期間中は多くの小学生が来場し、体験企画などを楽しんでいました。



### UIターン就職支援 合同会社説明会

8月10日、アクロス福岡で、UIターンを希望する求職者などと地元企業の出会いの場となる合同会社説明会を開催し、鉄鋼や小売、福祉、金融など多岐にわたる50の企業が参加しました。会場では、マッチングコーディネーターが求職者をサポートした他、就職や県外からの移住に関する相談コーナーも設けられ、県内での就職を希望する多くの人たちが熱心に質問し、説明に耳を傾けていました。





三池港(大牟田市)を視察(平成30年5月9日)

県土整備委員会

常任委員会

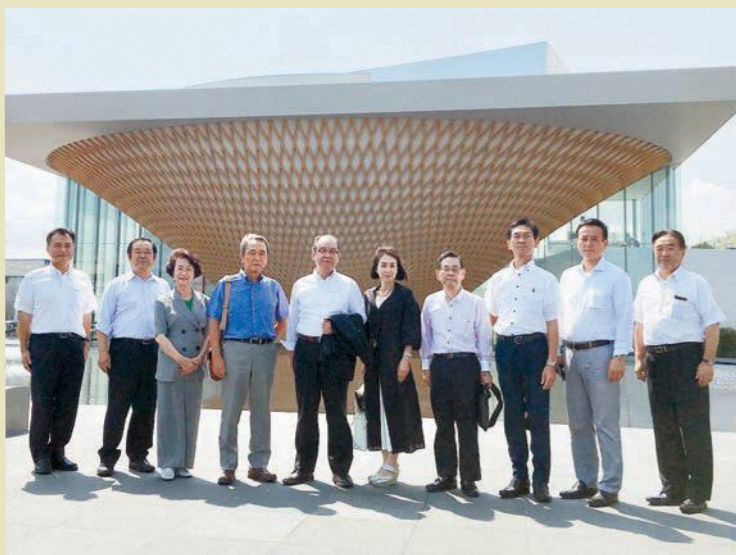
常任委員会は、その所管に属する県の事務に関する調査および議案、請願などを審査するために設置されています。本県議会においては、総務企画地域振興、厚生労働環境、県民生活商工、農林水産、県土整備、建築都市、文教、警察の8つの常任委員会が設置されています。今回は次の2つの委員会を紹介いたします。

**【委員会の開催状況】**  
平成30年8月1日に開催した委員会では、「平成30年7月豪雨による被害状況について」を議題として質疑を行いました。

**【視察・調査の状況】**  
平成30年8月1日から2日に

かけ、飯塚県土整備事務所(飯塚市)、直方県土整備事務所、新延植木線道路改良事業(以上直方市)、田川県土整備事務所、猪国豊前柗田停車場線道路改良事業(以上田川市)を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。

建築都市委員会



静岡県富士山世界遺産センター(静岡県)を視察(平成30年8月1日)

**【委員会の開催状況】**  
平成30年6月20日に開催した委員会では、6月定例会で提出された議案のうち、本委員会に付託された8件の議案審査の他「指定管理者による管理運営の実施状況について」を議題として質疑を行いました。

**【視察・調査の状況】**  
平成30年8月1日から3日にかけて、静岡県富士山世界遺産センター、熱海市空き家・空き店舗リノベーションのまちづくり(以上静岡県)、横須賀市空き家対策からコミュニティの再生の取り組み、相模鉄道本線連続立体交差事業(以上神奈川県)を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。

代表者会議

代表者会議は、議長・副議長および議会内で5人以上の所属議員を有する会派の代表者により構成され、議会の行事に関する事、議員定数に関する事、改選に伴う初議会の運営に関する事、その他議会運営上必要と認める事項などについて協議し、会派間の意見を調整するために設置されています。



- 写真向かって右から
- 井上 忠敏 (緑友会会長)
  - 大橋 克己 (議会運営委員会副委員長 / 国民民主党・県政県議団)
  - 吉村 敏男 (国民民主党・県政県議団会長)
  - 畑中 茂広 (副議長 / 国民民主党・県政県議団)
  - 井上 順吾 (議長 / 自民党県議団)
  - 原口 剣生 (自民党県議団会長)
  - 栗原 涉 (議会運営委員会委員長 / 自民党県議団)
  - 森下 博司 (公明党団長)

議会運営委員会

議会運営委員会は、会期、議事日程、会期の延長・休会、特別委員会の設置・改廃、議会関係の条例や規則の制定・改廃など、議決を必要とする案件の取り扱いを協議し、また、議長の諮問に応えるなど、議会の円滑な運営を図るために設置されています。

(◎印は委員長、○印は副委員長)



- 写真向かって右から
- 梶島 徳博 (緑友会)
  - 松下 正治 (公明党)
  - 壹岐 和郎 (公明党)
  - 今井 保利 (国民民主党・県政県議団)
  - 仁戸田元氣 (国民民主党・県政県議団)
  - 中村 誠治 (国民民主党・県政県議団)
  - 大橋 克己 (国民民主党・県政県議団)
  - ◎栗原 涉 (自民党県議団)
  - 松本 國寛 (自民党県議団)
  - 中尾 正幸 (自民党県議団)
  - 秋田 章二 (自民党県議団)
  - 塩川 秀敏 (自民党県議団)
  - 大島 道人 (自民党県議団)
  - 板橋 聡 (自民党県議団)
  - 片岡 誠二 (自民党県議団)





パネルディスカッションの様子

外の観光客の継続的拡大に取り組むことなどを含む「九州観光振興大会宣言」が採択されました。

8月3日、九州各県の観光議員連盟に所属する県議会議員で構成する九州観光振興議員連盟(会長・田中久也福岡県観光産業振興議員連盟会長)や九州観光推進機構、行政機関、観光関係団体など約260人が一堂に会し、「九州はひとつ」の理念のもと、九州が一体となった観光産業の振興に寄与することを目的に、第3回九州観光振興大会が福岡市内で開催されました。

大会では、来年度、九州でも試合が行われるラグビーワールドカップを契機とした九州のスポーツツーリズムの振興をテーマにしたパネルディスカッションなどが行われ、最後に、国際的なスポーツ大会などの開催に合わせ九州全体が協力して九州の魅力を発信し、国内

### 第3回九州観光振興大会



災害現場での献花(北九州市)



山ノ井川・筑後川の合流地点を視察(久留米市)

西日本を中心に広い範囲で記録的な大雨となった「平成30年7月豪雨」は、本県においても尊い人命を奪い、各地で住宅や建物、道路、河川、鉄道、農産物などに大きな被害をもたらしました。今回の豪雨災害で亡くなられた方々とそのご遺族に対し深く哀悼の意を表するとともに、被災された方々に衷心よりお見舞い申し上げます。

昨年の九州北部豪雨災害からちょうど一年が経った時期に再び起きた大雨による災害であり、県議会では、災害発生直後から、会派において災害対策本部を立ち上げ、迅速かつ正確な被害状況の把握に努めるなど、被災した地域の早期復旧に全力で取り組んでいます。引き続き県執行部と一緒に、被災された方々の生活支援に取り組み、被災地域の一日も早い復旧・復興を推進していきます。

## 平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興



総理大臣官邸にて(中国、四国、九州各県議会の正副議長らと)

7月25日、東京都で開催された第160回全国都道府県議会議長会定例総会において新役員の選任が行われ、井上順吾議長が全国都道府県議会議長会副会長に就任しました。

総会では、役員などの選任の他、平成29年度決算の認定が行われ、議案審議では、「平成30年7月豪雨による災害に関する決議」など4件の決議案ならびに「平成31年度政府予算編成並びに施策に関する提言」について審議が行われ、採決の結果、いずれの議案も原案のとおり可決されました。翌26日には、総理大臣官邸において懇談会が開催され、7月豪雨に係る被害対応や地方創生を支える高速交通網の整備促進などについて、安倍総理や野田総務大臣などとの意見交換が行われました。

### 全国都道府県議会議長会定例総会ならびに内閣総理大臣との懇談会

#### 現地視察



飯塚市穎田支所屋上から浸水被害現場を視察(飯塚市)

井上順吾議長は、災害発生直後の7月10日から、地元議員や小川洋知事らとともに、久留米市、北九州市、飯塚市などの被災現場の視察を行いました。

北九州市の災害現場では献花を行い、亡くなられた方のご冥福をお祈りしました。また、山ノ井川・筑後川の合流地点、平成筑豊鉄道の築堤崩壊現場、飯塚市穎田支所の浸水被害現場、国道201号筑豊緑地付近の道路崩壊現場などの視察を行い、現在の様子を確認し、関係者から被害の状況について説明を受けました。



国連ハビタットのシャリフ事務局長(前列中央)とは澤優福岡本部長(後列右から2番目)

8月1日、アジア太平洋サミットのため来県中のマイムナー・モハメド・シャリフ国連ハビタット事務局長が是澤優福岡本部長とともに県議会を訪問されました。県議会では、井上順吾議長、畑中茂広副議長や森下博司公明党団長、樋口明福岡県国際交流推進議員連盟会長らがお迎えし、井上議長は、「国連ハビタットと本県の関係がより強固なものとなるよう、今後国際化をさらに進めていきたい」とあいさつしました。

シャリフ事務局長からは、県議会を含む本県の訪問団が4年前にケニア共和国の国連ハビタット本部を訪問した際、ハビタットプロジェクトとして整備予定であった「福岡方式」による廃棄物処分場が完成し、地域の皆さんに大変喜ばれていることなどが報告されました。

### 国連ハビタット事務局長による県議会訪問



齋藤農林水産大臣への要望活動

7月31日、井上議長は小川知事とともに関係省庁を訪れ、平成30年7月豪雨災害に係る要望を行いました。

**【主な要望内容】**

- 地方交付税等による財政支援
- 公共土木施設等の早期復旧
- 治水対策の推進
- 土砂災害対策の推進
- 農林漁業の災害復旧対策
- 中小企業・小規模事業者等に対する支援
- 被災者の生活再建支援の充実 など

また、併せて、昨年の九州北部豪雨災害からの復旧・復興に向けた継続的支援についても提言・要望を行いました。

### 関係省庁への要望活動

# 福岡県ねんりん スポーツ・文化祭



高齢者の皆さんの生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりを支援し、「はつらつとした高齢社会」を築くことを目的としたスポーツと文化の祭典です。県内各地域でさまざまなイベントを開催します。

ねんりんスポーツ・文化祭  
マスコットキャラクター「くるりん」  
くるりんのデザインは、アジアの玄関口にある「ふくおか」の元気、活力、パワーを表しています。(赤:「元気」、黄:「参加・交流」、緑:「アジア」、青:「もてなし」)

メインイベント | 11月23日(金・祝)

入場  
無料

事前申込  
不要

会場 | 伊都文化会館 糸島市前原東2丁目2-7

13時~13時45分 式典

14時~15時 記念講演

かんたぐれない  
神田 紅氏  
(講師)



10時~16時

- 各種体験コーナー(地域文化伝承、絵手紙、スポーツ・レクリエーションなど)
- 展示(おじいちゃん・おばあちゃんの絵コンクール、短歌・俳句)

## スポーツ・文化交流大会



県内在住の高齢者を対象に、下記の日程で交流大会を開催します。  
皆さんの参加、観戦をお待ちしております。※参加については、下記問い合わせよりご確認ください。

種目	日程	会場名(開催市町)	種目	日程	会場名(開催市町)
スポーツ・レクリエーション交流大会			ボウリング	11月18日(日)	博多スターレーン(福岡市)
テニス	9月23日(日・祝)	博多の森テニス競技場(福岡市)	グラウンド・ゴルフ	11月20日(火)	筑後川リバーサイドパーク グラウンド・ゴルフ場(久留米市)
還暦軟式野球	10月 6日(土)	山王公園野球場(福岡市)	ソフトボール	11月23日(金・祝)	今津運動公園グラウンド(福岡市)
	10月 7日(日)		ウォーキング	11月25日(日)	前原中央公園(糸島市)
剣道	10月 8日(月・祝)	九電記念体育館(福岡市)	ウォークラリー	11月25日(日)	福岡市東区箱崎公民館(福岡市)
ダンススポーツ	10月14日(日)	宗像コリックス(宗像市)	ソフトバレーボール	12月 9日(日)	福岡市総合体育館(福岡市)
ゲートボール	10月14日(日)	雁ノ巣多目的グラウンド(福岡市)	ソフトテニス	12月16日(日)	県営名島運動公園(福岡市)
ベタク	10月21日(日)	大野城総合公園多目的グラウンド(大野城市)	太極拳	平成31年1月27日(日)	桂川町総合体育館(桂川町)
アーチェリー	11月 4日(日)	クローバープラザ・アーチェリー場(春日市)	文化交流大会		
弓道	11月11日(日)	博多の森弓道場(福岡市)	将棋	10月 7日(日)	ウィズゆくはし(行橋市)
	11月14日(水)	九電記念体育館(福岡市)	囲碁	10月30日(火)	福岡囲碁会館(福岡市)
11月15日(木)	ゴルフ		短歌	10月20日(土)	レソラNTT夢天神ホール(福岡市)
11月14日(水)		門司ゴルフ倶楽部(北九州市)	俳句	11月23日(金・祝)	伊都文化会館(糸島市)
		鷹羽ロイヤルカントリークラブ(大任町)		大牟田文化会館(大牟田市)	
		筑紫ヶ丘ゴルフクラブ(那珂川町)		伊都文化会館(糸島市)	
	セントラル福岡ゴルフ倶楽部(筑紫野市)				

※卓球およびソフトバレーボール大会はブロック大会(予選)が行われる。(卓球3カ所、ソフトバレーボール6カ所)

問い合わせ

● 福岡県ねんりんスポーツ・文化祭実行委員会事務局 福岡県社会福祉協議会

☎092-584-3377 ファクス092-584-3369

福岡県ねんりんスポーツ・文化祭

検索

● 福岡県 スポーツ振興課 ☎092-643-3407 ファクス092-643-3408



秋  
2018  
AUTUMN

通巻592号 平成30年9月20日発行(季刊)  
発行 / 福岡県 県民情報広報課  
〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号 ☎092(643)3102(直通) ☎092(643)3102(直通) 092(643)3102(直通) 092(643)3102(直通)